

東京発

三鉄「野球チーム」結成



三陸鉄道は野球を通じて地域の復興を後押ししようと『草野球のチーム』を結成し、チームのゼネラルマネージャーにはメジャーリーグシ

アトル・マリナーズの岩隈久志投手が就任しました。チーム名は「三陸鉄道キットD r e a m s」。オーナーは望月正彦社長、監督は山本正徳宮古市長がつとめ、選手は三陸鉄道の社員や北リアス線沿線の住民です。宮古市の田老地区に2016年3月完成予定で再建される野球場が本拠地となります。球団のマスコットは短角牛にちなんで、漫画「キン肉マン」に登場する「バッファローマン」が起用され、仙台在住のアーティストモンキーマジックが応援ソングを制作します。又、ネスレ日本が球団運営をサポートします。(11/6 ニュースエコー)

久慈発

「三鉄野球チーム」初練習

三陸鉄道・草野球チーム「三陸鉄道キットD r e a m s」が久慈市で初練習を行いました。練習に臨んだのは三鉄社員と沿線住民で結成され



た26人で、ゼネラルマネージャーに就任したシアトル・マリナーズの岩隈久志投手も駆けつけ、選手を激励しました。チームは今後、月1回から2回のペースで練習を行う予定です。(11/9 ニュース)

陸前高田発

お菓子プレゼント



アメリカで暮らす日本人2人が陸前高田を訪れ、小学生にお菓子をプレゼントしました。陸前高田市立竹駒小学校を訪れたのは、カリフォル

ニア州在住の日本人が、ふるさとである日本の被災地で暮らす子どもたちを支援しようと作ったNPO法人「C FOR EAST APAN」のメンバーです。「いつまでも被災地を応援している」との思いを込めて子どもたちにチョコレートを贈りました。(11/10 ニュースエコー)

陸前高田発

月命日供養



東日本大震災の発生から3年8か月。被災地では犠牲となった人々へ鎮魂の祈りが捧げられました。陸前高田市広田町の慈恩寺では地震発

生の午後2時46分に境内の鐘が鳴らされ、遺族や檀家の人たちが犠牲者の冥福を祈りました。避難所ともなった寺は静けさを取り戻し、周囲に復興の兆しも現れてきました。しかし犠牲者への追悼は変わることなく続いています。(11/11 ニュースエコー)

山田発

行方不明者集中捜索

東日本大震災の発生から3年8か月が経った今も、県内では1132人の方が行方不明(先月末現在)のままですが、山田町では警察が不明



者の集中捜索を行いました。このうち宮古警察署は山田町の中心部で捜索を行いました。重点を置いたのは旧JR山田駅の北側で、道路の付け替え工事に伴い地中を流れていた川が現れた場所です。署員16人は土砂をネットで漉すなどして、不明者につながる手がかりを懸命に探していました。また、山田湾でも県警警備船で海中の捜索を行いました。

(11/11 ニュースエコー)

大船渡発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

今週は大船渡「FMねまらいい」の及川透子さんが、ご当地検定の【気仙ものしり検定】を紹介してくれました。気仙の持つ豊富な素材を再確認しながら気仙学博士を目指すというもので、今回で4回目になります。これまでの3級、2級の検定に加え、今回から1級もあります。検定日は11月30日(日)、受験申し込みは11月20日(木)までとなっています。誰でも受験できるという【気仙ものしり検定】、連絡先は「ケセンきらめき大学」事務局・0192-47-4772という事です。



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIBC公式サイトから <http://www.ibt.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122